

## 翻訳にあたってのヒント

### その 79

#### 「trip」「journey」「travel」の違い

まず、「journey」と「trip」の違いから説明すると、「journey」は「trip」に比べて、同じ旅行でも期間も距離も長くゆったりしたもので、場合によっては非常に疲れる旅行のことを表す。一方の「trip」は、「長期・短期の旅行、外出、短い距離の移動」を指すことが多いようである。「travel」も「旅行」を意味するが、例えば「旅行は楽しかった」という場合には、“I had a nice travel.” という英語は使えない。また、この語は、“to go from one place or point to another” という定義のほかに、技術用語では “the range or rate or method of movement of a machine part” という英語の定義が示すように「移動する、走行する」を示す動詞のほか、名詞として「行程、移動、移動量」を表すことが多い。

「旅行・旅行する」の意味では、「trip」が使われる頻度が高く、それぞれニュアンスの違いはあるが、次のように用いられることが多い。

ニューヨークに旅行した。

I took a trip to New York.

I made a trip to New York.

I made a journey to New York.

I traveled to New York.

I'm thinking about going on a sight-seeing trip to New York. ニューヨークへ観光旅行に行こうと思っている。(※ この場合の “go on ...” には「～を始める、～に行く」というニュアンスがある。)

☑ ただし、“I tripped to New York.” とは言わないことに注意。

ちなみに「make a trip」は商用などの旅行（米語）、「take a trip」は物見遊山の旅行を表す場合に使われることが多いようである。

「journey」にいたっては、「進捗度（進展）、道のり（道程）、航程」を表すこともある。

[例文]

1. The key objective of our research was to illustrate how far along ○ is on the journey to ... 弊社の調査の主要目的とは、～に対する○の進捗度を明らかにすることであった。

2. We have a significant journey to make to achieve ... ～を実現するまでの道のりは未だ遠い。

3. They fly on auto-pilot for most of the journey. 航程のほとんどは自動操縦である。

最後に、「旅行は楽しかった」は、“I had a nice trip (or journey).” と言うことで今回は締めくくることにしよう。

以上これにて第 79 回目完了。